

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和6年10月1日(2024.10.1)

【公開番号】特開2024-9978(P2024-9978A)

【公開日】令和6年1月23日(2024.1.23)

【年通号数】公開公報(特許)2024-013

【出願番号】特願2023-178204(P2023-178204)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/09(2006.01)

10

C 0 8 B 37/00(2006.01)

A 6 1 K 9/08(2006.01)

A 6 1 K 9/19(2006.01)

A 6 1 K 47/18(2017.01)

A 6 1 K 47/22(2006.01)

A 6 1 K 47/26(2006.01)

A 6 1 K 47/02(2006.01)

A 6 1 K 39/39(2006.01)

A 6 1 K 47/64(2017.01)

A 6 1 P 31/04(2006.01)

20

A 6 1 P 37/04(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/09

C 0 8 B 37/00

P

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/19

A 6 1 K 47/18

A 6 1 K 47/22

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/02

30

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 47/64

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 37/04

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月19日(2024.9.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

乳児中のB群レンサ球菌(GBS)に関連する疾患又は状態を予防するまたは低減させるために、妊娠の対象を免疫化するために使用するための、多糖-担体タンパク質コンジュゲートを含む免疫原性組成物であって、

ここにおいて、前記コンジュゲートは、GBS血清型Ia、Ib、II、III、IVおよびV由来の莢膜多糖を含み、前記担体タンパク質はCRM197であり、そして、前記莢膜多糖が、60%超のシアル酸レベルを有する、

50

前記免疫原性組成物。

【請求項 2】

前記妊娠の対象が、妊娠後半期である、請求項 1 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 3】

前記妊娠の対象が、少なくとも妊娠 20 週である、請求項 2 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 4】

前記妊娠の対象が、少なくとも妊娠 27 週である、請求項 2 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 5】

前記妊娠の対象が、妊娠 36 週までである、請求項 2 - 4 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

10

【請求項 6】

前記妊娠の対象が、妊娠中の女性である、請求項 1 - 5 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

【請求項 7】

前記疾患又は状態が、侵襲性 G B S 疾患である、請求項 1 - 6 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

【請求項 8】

前記侵襲性 G B S が、後期発症疾患 ( L O D ) である、請求項 7 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 9】

前記侵襲性 G B S が、早期発症疾患 ( E O D ) である、請求項 7 に記載の免疫原性組成物。

20

【請求項 10】

前記 G B S が、ストレプトコッカス・アガラクティエである、請求項 1 - 9 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

【請求項 11】

妊娠対象の母体の免疫化を介して、乳児中の B 群レンサ球菌 ( G B S ) に対する免疫応答を誘発するのに使用するための、多糖 - 担体タンパク質コンジュゲートを含む免疫原性組成物であって、

ここにおいて、前記コンジュゲートは、G B S 血清型 I a、I b、I I、I I I、I V および V 由来の莢膜多糖を含み、前記担体タンパク質は C R M 1 9 7 であり、そして、前記莢膜多糖が、60% 超のシアル酸レベルを有する、

30

前記免疫原性組成物。

【請求項 12】

前記妊娠の対象が、妊娠後半期である、請求項 11 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 13】

前記妊娠の対象が、少なくとも妊娠 20 週である、請求項 12 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 14】

前記妊娠の対象が、少なくとも妊娠 27 週である、請求項 12 に記載の免疫原性組成物。

40

【請求項 15】

前記妊娠の対象が、妊娠 36 週までである、請求項 12 - 14 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

【請求項 16】

前記妊娠の対象が、妊娠中の女性である、請求項 11 - 15 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

【請求項 17】

前記疾患又は状態が、侵襲性 G B S 疾患である、請求項 11 - 16 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

50

【請求項 18】

前記侵襲性 G B S が、後期発症疾患（L O D）である、請求項 17 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 19】

前記侵襲性 G B S が、早期発症疾患（E O D）である、請求項 17 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 20】

前記 G B S が、ストレプトコッカス・アガラクティエである、請求項 11 - 19 のいずれか一項に記載の免疫原性組成物。

10

20

30

40

50